

会計名			施設管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					課等長名	渡部 高幸		
10	5	7					作成者	谷 文乃		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	来館者に美術館及び佐喜知庵を快適に利用していただくため、施設の維持管理業務を行う。				主たる内容	○光熱水費 ○施設修繕料 ○電話料 ○建物清掃料 ○設備等保守管理料等			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	博物館法						
			対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和58年度 ~		
			実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		施設の維持管理、展示環境の整備		施設の維持管理、展示環境の整備		施設の維持管理、展示環境の整備		施設の維持管理、展示環境の整備		
成果 (できたこと)		施設、設備等が適切に維持管理ができ、市民に快く利用していただいている。								
課題 (できなかったこと)		施設、設備の老朽化の改善								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果 指標		美術館、研修室、茶室の美術館使用料(千円)			2,477	2,210	1,937	2,253	2,200	
成果 指標		ギャラリーの展示室稼働率(%)			98.3	100	100	100	100	
他市との 比較検証		近隣市で市民向けに展示室を貸している美術館…碧南市藤井達吉現代美術館、豊田市美術館、他								
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		30,002	29,779	26,427	33,740	合計	26,426,863 円		
	財 源	特定財源	2,480	2,212	1,939	2,277	需用費	12,897,675 円		
		一般財源	27,522	27,567	24,488	31,463	役務費	598,455 円		
	職員人件費 ②		0	6,886	5,599	7,193	委託料	11,268,746 円		
	総事業費(①+②)		30,002	36,665	32,026	40,933	使用料及び賃借料	1,661,987 円		
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		美術館使用料、電話料実費徴収金						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名		収蔵品等保存管理事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	美術館		
款	項					目	課等長名	渡部 高幸	
10	5					7	作成者	谷 文乃	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○美術品動産保険 ○収蔵庫の燻蒸 ○収蔵作品の修復 ○収蔵庫の保存環境測定		
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	鑑賞・体験の機会づくり						
	目的	美術館収蔵品や借り受けた美術品の適正な保存管理を行い、文化財である美術作品の劣化を防ぐとともに作品の修復を行う。							
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法						
	対象者	-			事業期間	~			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		収蔵作品の適正な保存、管理		収蔵作品の適正な保存、管理		収蔵作品の適正な保存、管理		収蔵作品の適正な保存、管理	
成果 (できたこと)		収蔵作品の適切な保存、管理、補修が図られている。							
課題 (できなかったこと)		購入、寄贈などによって収集した作品の中には、作品の状態が悪く修復が必要な作品があるため、一定額の予算の確保は必須である。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果 指標		収蔵品件数(件)		688	702	709	715	720	
成果 指標		修復、保存措置をした作品数(点)		20	6	11	11	10	
他市との 比較検証		収蔵品の数、内容等は、館ごとに異なるため比較ができない。							
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		2,914	2,131	2,474	3,249	合計	2,474,050 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費	158,700 円	
		一般財源	2,914	2,131	2,474	3,249	委託料	2,315,350 円	
	職員人件費 ②		0	362	718	749			
	総事業費(①+②)		2,914	2,493	3,192	3,998			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		施設整備事業				担当部	生涯学習部			
一般会計						担当課	美術館			
款	項					目	課等長名	渡部 高幸		
10	5					7	作成者	谷 文乃		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	美術館及び佐喜知庵の各施設を整備し、来館者に快適な環境を提供する。		主たる内容	快適な鑑賞環境の提供を図るため、美術館及び佐喜知庵の設備の改修工事等を行う。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	博物館法						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		美術館…自動扉開閉装置取替修繕、電気ヒーター取替え修繕、空調改修工事、通信システム機器取付工事		美術館の整備…照明器具、外壁、多目的トイレ、植栽、案内板、地上デジタル放送対応工事 佐喜知庵の整備…雨戸、東屋		美術館の整備…空調設備改修 展示室内壁面改修、消防用設備容器弁更新工事、駐車場整備工事他 佐喜知庵の整備…表門及び枝折戸等修繕		美術館の整備…高圧受電設備屋外配水管等修繕		
成果(できたこと)		美術館及び佐喜知庵の設備補修を計画どおり行うことができ、市民に快く利用していただいている。								
課題(できなかったこと)		美術館は建設後28年を経過した建物であるため、新たな美術館運営に対応し、かつ市民ニーズの変化に考慮した施設として、建て替えも含めて検討する必要性を感じている。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
成果指標		年間入館者数(人)		125,575	84,546	80,422	90,000	100,000		
成果指標										
他市との比較検証		施設の規模、設立年、使用方法、改修のタイミングが異なるため比較できない。								
C 事業コスト		単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		20,836	8,047	82,874	2,000	合計	82,874,190円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,936,850円		
		一般財源	20,836	8,047	82,874	2,000	委託料	316,470円		
	職員人件費②		0	3,262	5,025	1,498	工事請負費	74,393,550円		
	総事業費(①+②)		20,836	11,309	87,899	3,498	備品購入費	5,227,320円		
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			業務管理事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	美術館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	8					作成者	谷 文乃	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	鑑賞・体験の機会づくり						
	目的	刈谷市美術館が収蔵するにふさわしい美術品を収集するため、作品選定、審査等の業務管理を行う。			主たる内容	○刈谷市美術館美術品審査委員会等に係る業務管理			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
			根拠法令	刈谷市美術館美術品審査委員会及び選定委員会設置要綱					
		対象者	美術品審査委員会委員、市職員		事業期間	平成4年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		審査委員会 1回開催 委員数 5人		審査委員会 1回開催 委員数 5人		審査委員会 1回開催 委員数 5人		審査委員会 1回開催 委員数 5人	
成果 (できたこと)		刈谷市美術品審査委員会により、美術品収集方針に沿った美術作品の収集を行い、美術館運営の発展に努めた。							
課題 (できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		審査委員会開催回数(回)			1	1	1	1	1
成果指標		審査作品数(件)			46	14	13	15	15
他市との比較検証		収蔵品の審査方法は、館ごとに異なるため比較ができない。							
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		503	419	439	589	合計	438,770 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	47,380 円	
		一般財源	503	419	439	589	旅費	68,290 円	
	職員人件費 ②		0	362	502	524	委託料	323,100 円	
	総事業費(①+②)		503	781	941	1,113			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			一般企画展等実施事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	美術館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	8					作成者	谷 文乃	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	鑑賞・体験の機会づくり						
	目的	常設展示を行うことにより、地域の人々に刈谷市美術館収蔵作品等を紹介し、美術に対する理解・親しみを深めてもらう。呈茶事業を行い、気軽に抹茶をいただく機会を提供し、茶道に親しんでもらう。			主たる内容	○特別展示室において、年4回、収蔵作品による常設展を実施 ○茶室佐喜知庵において、貸切のない日の午後1時から3時の時間帯に個人呈茶を実施			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法						
		対象者	対象者を設定せず			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		第1期常設展「New Collections」32日 第2期常設展「Face」48日 「木村昭平展」38日 個人呈茶実施日数224日		第1期常設展「大正期の洋画」32日 第2期常設展「市川晃展」35日 第3期常設展「New Collections」 第4期常設展「カリヤ美術どうぶつ園」31日 個人呈茶実施日数227日		第1期常設展「New Collections」30日 第2期常設展「上原欽二展」25日 第3期常設展「絵本原画展」35日 第4期常設展「カリヤ美術しよくぶつ園」41日 個人呈茶日数 180日		第1期常設展「New Collection」32日 第2期常設展「モノクロームの世界」31日 第3期常設展「宇野亜喜良ポスター展」40日 第4期常設展「水の表情」35日 個人呈茶日数 220日	
成果 (できたこと)		常設展、個人呈茶事業等の充実がされ、市民の文化振興が図られている。							
課題 (できなかったこと)		佐喜知庵は、個人呈茶または貸切利用で毎日使用があるため、施設・設備・茶道具の日常的な消耗、劣化がある。							
指標名称(単位)		実績値			目標値				
成果指標		特別企画展開催時を除く入館者数(人)	21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果指標	個人呈茶人数(人)	52,958	47,516	46,364	50,000	50,000			
他市との比較検証	多くの美術館で常設展が行なわれているが、美術館の規模により会期や回数が異なり比較できない。近隣市で呈茶している茶室…丈山苑(安城市)、哲学たいけん村無我苑(碧南市)、豊田市美術館 ほか								
C 事業コスト	単位:千円	21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳			
	事業費①	4,692	2,125	2,513	3,594	合計	2,512,640円		
	財源	特定財源	1,494	1,267	1,258	1,467	旅費	9,960円	
		一般財源	3,198	858	1,255	2,127	需用費	850,407円	
	職員人件費②	0	2,175	2,548	2,622	役務費	232,373円		
	総事業費(①+②)	4,692	4,300	5,061	6,216	委託料	1,419,900円		
	建設事業	全体事業費	0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		冊子等頒布収入、呈茶料収入					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			次期企画展開催準備事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	美術館
款	項	目		課等長名	渡部 高幸
10	5	8		作成者	谷 文乃

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化				
		基本施策	文化・芸術				
		施策の内容	鑑賞・体験の機会づくり				
	目的	平成24年度以降に開催を予定している特別企画展について、調査研究、図録作成や広報等の準備作業を行い、展覧会の充実を図る。	主たる内容	○調査研究 ○展示美術品の借用交渉等に係る費用 ○次年度当初に開催の企画展用ポスター等の印刷費及び発送費			
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画			
			根拠法令	博物館法			
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	～	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					

21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
次期企画展開催準備		次期企画展開催準備		次期企画展開催準備		次期企画展開催準備	

成果 (できたこと)	展覧会の準備・計画を行うためには、調査研究から出品作品の選定、交渉など多大な時間と予算が必要となるため、開催年度前から準備作業を行うことができ、展覧会の充実が図られている。					
課題 (できなかったこと)	次年度当初の春季企画展のPR方法の充実					

指標名称 (単位)		実績値			目標値	
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
成果指標	次年度春季企画展時のアンケート展示内容満足度 (%)	80	84.7	89	90	90
成果指標						

他市との比較検証 準備の仕方は館により様々で比較はできない。

単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
事業費 ①		2,743	2,017	2,589	3,725	合計	2,589,281 円	
財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	22,360 円	
	一般財源	2,743	2,017	2,589	3,725	旅費	539,060 円	
職員人件費 ②		0	3,987	5,384	4,346	需用費	1,191,379 円	
総事業費 (①+②)		2,743	6,004	7,973	8,071	役務費	344,443 円	
建設事業	全体事業費	0		23年度特定財源名称			委託料	492,039 円
	23年度迄の累積事業費		0					
	25年度以降の事業費見込		0					

会計名			参加・体験型美術教育普及事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	美術館
款	項	目		課等長名	渡部 高幸
10	5	8		作成者	谷 文乃

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			
		基本施策	文化・芸術			
		施策の内容	鑑賞・体験の機会づくり			
	目的	美術館をとりまく環境の変化に対応し、より開かれた美術館への要求に応えるため、美術及び美術館の教育普及活動を行う。	主たる内容	○企画展関連のワークショップ ○夏休み・春休みの子ども向けワークショップの開催		
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画		
			根拠法令	博物館法		
		対象者	プログラムにより個別に対象年齢を設定	事業期間	～	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他			

21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
ワークショップ を開催 参加者数	10種類15回 320人	ワークショップ を開催 参加者数	7種類11回 239人	ワークショップ を開催 参加者数	7種類11回 266人	ワークショップ を開催 予定参加者数	6種類11回 220人

成果 (できたこと)	他機関ではできない美術館ならではの創造プログラムを提供していることから、年々市民に広まり、特に園児・小学生向けプログラムは毎回抽選になるほどの応募が集まっている。幼少期に美術に触れる体験は、その人の将来にわたり影響を及ぼすもので、この市民参加型プログラムにはその役目を担う非常に大きな意義がある。				
課題 (できなかったこと)	多様なプログラムを提供できるように、複数の講師の人材の確保が課題である。				

指標名称 (単位)		実績値			目標値	
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動 指標	開催回数 (回)	15	11	11	11	15
成果 指標	参加人数 (人)	320	239	266	220	300
他市との 比較検証	近隣市で美術教育普及ワークショップをしている美術館…高浜市やきもの里かわら美術館、碧南市藤井達吉現代美術館、豊田市美術館、などほとんどの美術館が取り組んでいる。					

単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
財源	事業費 ①	818	712	769	828	合計	768,826 円
	特定財源	0	0	0	0	賃金	188,540 円
	一般財源	818	712	769	828	報償費	522,700 円
						旅費	1,660 円
	職員人件費 ②	0	1,812	2,154	2,398	需用費	54,936 円
	総事業費 (①+②)	818	2,524	2,923	3,226	役務費	990 円
建設 事業	全体事業費	0		23年度特定財源名称			
	23年度迄の累積事業費	0					
	25年度以降の事業費見込	0					

会計名			落谷虹児展開催事業				担当部	生涯学習部	
一般会計							担当課	美術館	
款	項	目					課等長名	渡部 高幸	
10	5	8					作成者	谷 文乃	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	鑑賞・体験の機会づくり						
	目的	美術への親しみと理解を一層深め、新たな視点を見出し、心の豊かさを育む機会として「落谷虹児展」を開催して、文化の高揚を図る。	主たる内容	○会期 平成23年4月16日～5月29日 38日間 ○会場 全館 ○入場料 一般800円(600円)、学生600円(400円) ※ ( )は前売・団体 ○展示内容 戦前から戦後にかけて、少女雑誌を舞台に圧倒的な人気を誇った画家・落谷虹児(1898～1979年)の展覧会で、『令女界』などの雑誌表紙や挿絵原画、パリ時代の貴重な作品、童話や絵本の原画などに資料を含めた約600余点により画業を一堂に紹介する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法						
	対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成23年度～平成23年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		—		—		展覧会開催 入場者数5,404人、ワークショップ2回、講演会1回、ギャラリートーク、期間限定カフェ、図録販売		—	
成果(できたこと)		明治から昭和にかけて活躍した落谷虹児の画業をたどる展覧会を企画開催し、芸術振興に寄与した。							
課題(できなかったこと)		入場者数及び入場料収入が見込みを下回ったこと。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果指標		入場者数(人)		—	—	5,404	—	—	
成果指標		入場料収入(千円)		—	—	2,527	—	—	
他市との比較検証		展覧会の巡回地…そごう美術館(横浜市)							
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	17,900	0	合計	17,899,677円	
	財源	特定財源	0	0	3,856	0	賃金	1,864,305円	
		一般財源	0	0	14,044	0	報償費	155,555円	
	職員人件費②		0	0	5,312	0	旅費	45,200円	
	総事業費(①+②)		0	0	23,212	0	需用費	2,259,300円	
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		入場料収入、冊子等頒布収入、印刷物売払収入、呈茶料収入					
25年度以降の事業費見込		0							
						委託料	3,875,539円		
						負担金、補助及び交付金	9,000,000円		



会計名		安野光雅展開催事業				担当部	生涯学習部		
一般会計						担当課	美術館		
款	項					目	課等長名	渡部 高幸	
10	5					8	作成者	谷 文乃	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	文化・芸術						
		施策の内容	鑑賞・体験の機会づくり						
	目的	美術への親しみと理解を一層深め、新たな視点を見出し、心の豊かさを育む機会として「安野光雅展」を開催して、文化の高揚を図る。	主たる内容	○会期 平成23年7月16日～8月28日 38日間 ○会場 全館 ○入場料 一般800円(600円)、学生600円(400円) ※ ( )は前売・団体 ○展示内容 画家・絵本画家として知られる安野光雅(1926年～)の展覧会で、ポスターや書籍の装丁などのグラフィック・デザインにはじまり、子ども向けの絵本など独創的な表現活動に関し、安野光雅美術館が10周年を迎えるのを記念し、同館の協力のもと貴重な絵本原画や絵画作品を約200点展示する。					
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成23年度～平成23年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		_____		_____		展覧会開催 入場者数21,593人、ワークショップ1回、ギャラリートーク、期間限定カフェ、図録販売		_____	
成果(できたこと)		有料展である安野光雅展を夏休み期間に開催し、大人から子どもまで多くの鑑賞者があり、芸術振興に寄与した。入場料収入など見込みを上回った。							
課題(できなかったこと)									
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
成果指標		入場者数(人)		—	—	21,593	—	—	
成果指標		入場料収入(千円)		—	—	8,120	—	—	
他市との比較検証		展覧会の巡回地…島根県美術館、長崎市歴史文化博物館、そごう美術館、福岡県立美術館、板橋区立美術館、秋田県立近代美術館							
C 事業コスト		単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳	
	事業費①		0	0	17,669	0	合計	17,668,998円	
	財源	特定財源	0	0	12,138	0	賃金	1,845,030円	
		一般財源	0	0	5,531	0	報償費	99,999円	
	職員人件費②		0	0	5,025	0	旅費	127,780円	
	総事業費(①+②)		0	0	22,694	0	需用費	3,317,901円	
	建設事業	全体事業費		0	0	23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0	0	入場料収入、冊子等頒布収入、印刷物売払収入、呈茶料収入					
25年度以降の事業費見込		0	0						

会計名			美術品等購入基金積立事業				担当部	生涯学習部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					課等長名	渡部 高幸		
10	5	8					作成者	谷 文乃		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	文化・芸術							
		施策の内容	文化芸術の拠点づくり							
	目的	刈谷市美術館等購入基金の運用収入金を基金へ積立する。			主たる内容	○美術品等購入基金積立金				
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
			根拠法令	刈谷市美術品等購入基金条例						
		対象者	対象者を設定せず			事業期間	平成1年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		運用金収入を基金に積立 2,874,315円		運用金収入を基金に積立 1,470,000円		運用金収入を基金に積立 867,600円		運用金収入を基金に積立 623,000円		
成果 (できたこと)		美術品等購入基金の利子を積み立てることで確実に基金を増やすことができる。								
課題 (できなかったこと)		経済状況の悪化に伴う預金利率の低下。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
成果 指標		運用収入金(千円)			2,874	1,470	868	623	-	
成果 指標		定期預金の利率(%)			0.5	0.3	0.18	0.13	-	
他市との 比較検証		基金運用の元金、運用銀行は市により異なるため比較できない。								
C 事業 コスト		単位:千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		2,874	1,470	868	623	合計	867,600円		
	財 源	特定財源	2,874	1,470	868	623	積立金	867,600円		
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		0	36	36	37				
	総事業費(①+②)		2,874	1,506	904	660				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		基金の積立金利子						
25年度以降の事業費見込		0								